

(仮称) 道の駅猪苗代 基本構想 概要

■ 基本理念

ひと・もの・情報をつなぎ会津を、そして猪苗代を元気にする道の駅

■ 基本方針

① 自然景観を楽しみながら町民も来訪者も快い休憩ができる道の駅

磐梯山と猪苗代湖に代表される猪苗代町の自然は、私たちの生命の源としてばかりではなく、地域のシンボルや観光資源としてもかけがえのない財産です。

(仮称) 道の駅猪苗代は、町民や休憩する道路利用者に憩いと安らぎを与え、観光客に猪苗代町のファンになってもらうことで何度も訪れたいような場とします。



② 会津の玄関口として広域的に的確な情報を受信・発信する道の駅

会津地方には、会津若松市の鶴ヶ城や白虎隊、喜多方市の蔵の街並みやラーメン、北塩原村の桧原湖や五色沼といった国内でも屈指の高原リゾートなど、多彩で特色のある観光資源があります。

平成 23 年には磐梯山が人と大地の関わりを楽しみながら学習できる自然の公園として、日本ジオパークに認定されています。

(仮称) 道の駅猪苗代では、会津地方の東の玄関口として、様々な情報の中から町民や道路利用者、観光客に有益な情報を受信・発信し、地域全体の活性化に寄与します。



③ 地場産品を味わい農業と自然を体験できる道の駅

猪苗代町は、農業と観光の町として振興を図ってきました。磐梯トマト・アスパラガス・そば・花き等が市場において高い評価を得ており、猪苗代町を代表するブランドとして確立しつつあります。

観光面では、これまでの“見る観光”から“体験交流する観光”への志向の変化に対応した新たな体験型観光交流レクリエーションの推進が課題となっています。

(仮称) 道の駅猪苗代では、加工販売、直売等による消費の拡大と地産地消ならびに、農業体験に取り組み、グリーンツーリズム等の受け入れ支援などにより都市住民との交流を促進します。

猪苗代には楽しい体験がいっぱい!!
みんなで参加しよう!!



④ 町民・道路利用者が安心して避難できる道の駅

猪苗代町では、降積雪により道路交通が阻害されるなど、克雪対策は大きな課題となっています。また、町土を活断層が走り、複数の火山を有していることから、地震や噴火による災害も懸念されています。

(仮称) 道の駅猪苗代は、東日本大震災での道の駅が防災拠点を持った役割も踏まえ、「雪害による道路交通阻害時」や「地震や噴火による災害時」における防災拠点として整備します。

